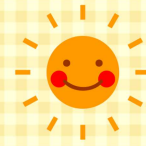




地域の子育て情報



2月号 トムソーヤ



2024年2月1日発行



例年よりも早く、芽が出てきました！

年長組は、1人1鉢
チューリップを育てています。

立春を迎え暦の上では「春」です。朝・夕は寒さが続きますが、陽が出ている日中は一足早い「春」を感じます。11月に植えたチューリップの芽がぐんぐん伸びてきて、お世話をしている年長組の子どもたちの水やりにも、一層愛情が込められているようです。生長の様子に1歳の子も達も興味津々。土から顔を出した芽に、思わず触れたいくなるようです。色とりどりのチューリップが咲くのを、今か今かとみんなで心待ちにしています。



我が家は大丈夫？

お正月に襲った能登半島地震。その映像は衝撃的でした。今もなお、ライフラインが復旧しておらず、寒さの中、車中泊をしている方や多くの方が避難所での生活を強いられています。改めて、「災害はいつ起こるかわからない」と感じました。災害に備えて、もう1度必要な物を確認、見直してみましよう。



避難バッグ見直しのポイント！

1. グッズが充実していると安心ですが、重量オーバーにならないようにしましょう。
2. 1度使ってみて、使える状態にしておきましょう。
3. 避難バッグと一緒に、ヘルメットを備えておくとう安心です。



赤ちゃん和妈妈の避難バッグ

母子手帳 健康保険証	病気やけがをした時に必要。(お薬手帳も) 大切な情報は携帯などにバックアップも
オムツ	1日に必要な枚数×1週間分
おしり拭き	体や手を拭くなど、多用途に使えます
ミルクセット	キューブ・スティックタイプが便利です
授乳用ケープ	落ち着いて母乳やミルクをあげるために
スプーン 紙コップ	赤ちゃんが使いやすいもの
サララップ ビニール袋	衛生用品の代わりにもなります
ガーゼ	歯の汚れを落としたり顔を拭いたり、色々使えます
おんぶひも 抱っこひも	避難時に両手が使えるように
非常食 離乳非常食	普段食べ慣れているものを。大人用も忘れずに
着替え・靴 防寒着	靴は、赤ちゃんの足を守るために必需品です
マスク	避難所での感染症予防に着用しましょう
生理用品	応急手当にも使えます
おもちゃ	普段使っている物を。気持ちが落ち着きます
水	赤ちゃん用の水は「軟水」が良いです 硬水は赤ちゃんの腎臓に負担がかかり胃腸の調子も悪くなりがちです

保育園の1月の避難訓練は「地震」。内容は、「地震発生後、外への避難よりも室内にいた方が安全と判断した場合の避難の仕方」です。



◎0～2歳児

防災頭巾を被り1・2歳児は少し緊張気味ですが保育士の誘導に従い、落ち着いて避難していました。

◎3～5歳児

自分たちで防災頭巾を被り、「おかしもの約束」を意識しながらテラスに避難。「どこに避難するのか話し(放送)を聞くことが大切」と、係の先生からの話しを聞きました。



◎園庭開放

2月は毎週水曜日実施(2/15は身体計測日です)

- ・11:00～12:00
- ・1日3組 ・雨天中止

* 3月の園庭開放はお休みです。



どちらもお気軽にお問い合わせください！
駐車場もあります。



◎ベビーマッサージ

2月22日(木)

- ・10:00～11:30 ・親子3組
- ・予約制/先着順
- ・持ち物…バスタオル/飲み物(赤ちゃん用)



紙筒を使って野菜を育ててみよう！ ～だいこん編～

天気がいい日は外に出して、太陽の陽をたくさん浴びています。外に出すときは子ども達も手伝ってくれます。時には筒が倒れて大変なことになることもありますが…生長はゆっくりですが、本葉が出てきました！

